



社会福祉法人 清水福祉会
特別養護老人ホーム 柏尾の里

〒424-0009 静岡市清水区柏尾387番地の2
Tel054-347-5261 / Fax054-347-5262
http://www.shimizufukushikai.com

せせらぎ

～介護が必要な方を応援します～
心と心のつながりを大切に

デイサービスセンター 柏尾の里

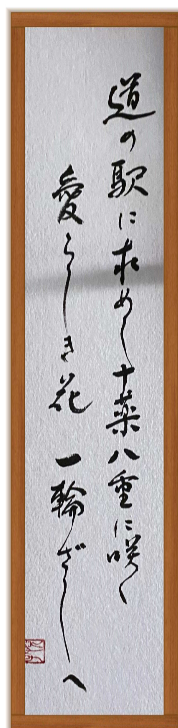
秋の香りただよふ気持ちのよい季節になりました。デイサービスでは9月12、13日に恒例の運動会を開催しました。紅組白組に分かれ、鉢巻きをした皆様は気合い十分！選手宣誓、準備運動も元気よく、物送り競争、パン食い競争等の競技に真剣に取り組まれ、終始笑い声が飛び交い、熱戦が繰り広げられることとなりました。

デイサービスでは70代の方から100歳を超える方まで、お互いに思いやり、気遣い、声をかけあいながら過ごされています。お誕生日の方がいる日は皆でお祝いさせていただきまます。カラオケでは懐かしの歌を皆で歌います。心穏やかに、安心安全に、愉しく皆様と活動できる時間をご一緒しませんか。いつでもお気軽にお問合せ下さい。お待ちしております。



秋の夜長の素敵な過ごし方 ヘルパーステーション 柏尾の里

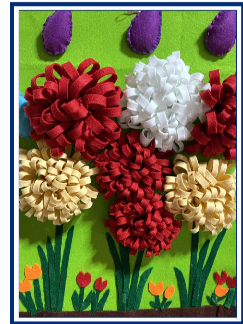
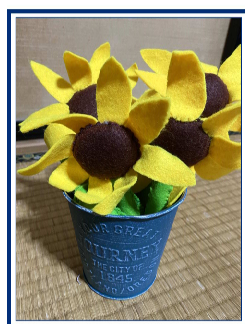
少し前まで暑い暑いと口にしていたのに、急に秋を飛び越え冬の寒さになってしまいました。慌てて厚手の布団や毛布を引っ張り出した方も多いのではないのでしょうか。これから段々紅葉も進みますね。東の間の秋をたっぷり体感じ、楽しみたいものです。さて、今回はご利用様様が余暇や眠れない夜を利用し、痺れて震える手や痛む指で作品に命を吹き込み制作された数々の力作の中から、ほんの一部を紹介させていただきます。



八重咲きドクダミとは
ドクダミは一属一種の植物で、ドクダミ属に分類されている植物はドクダミのみです。十葉（じゅうやく）と呼ばれ、古くから薬草として利用されてきた歴史があり、日本では親しみ深い身近な植物です。
そのドクダミの一種であるのが、「八重咲きドクダミ」です。花卉に見える部分は総苞片と呼ばれる葉の一種で、本来の花は中心の黄色い部分です。
花には花卉は無く、多数の雄蕊と雌蕊が密生しています。八重咲きドクダミは、この総苞片が八重になっている品種です。
出典：ガーデニングの図鑑 <https://stiny-garden.com/>



八重咲きドクダミ

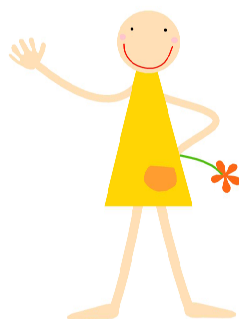


短歌：N様 手芸：W様

訪問介護：自宅で生活を営むのに支障のある高齢者のお宅を訪ね、身体の介護や家事サービスを提供いたします。

職員募集のお知らせ ～柏尾の里で一緒に働きませんか～

柏尾の里では、私達と共に働いてくださる職員を募集しております。入所部門、デイサービス部門で看護師さんを募集中です。お気軽に柏尾の里事務局までお問合せください。詳しくはホームページにも記載されています♪→



入所施設 ～長期入所・ショートステイ～

9月18日（日）敬老会を開催し、今年は100歳のお祝いの方が2名おりました。感染対策で家族や来賓の方を招かない形となりましたが、日頃の感謝を込めお祝いさせていただきました。



施設近隣の方のご厚意でサツマイモ掘り、焼き芋を行いました。焼く窯までご用意いただきました。ありがとうございました。
自分で収穫した芋を石焼き芋にして、おいしく頂きました。芋が焼ける間に歌を歌ったり、体操をしたりと楽しく過ごしました。



長期入所：要介護の認定を受けている方で、自宅で介護を受けて生活するのが困難な方に入所していただき、生活をしていただく施設です。
ショートステイ：短期間（数日～1週間程度）入所していただき入浴、食事、排泄等の介護や、レクリエーション等を行う施設です。



まるけあ高部（高部地域包括支援センター）

台風15号による被害を受けて

今回の台風15号による大雨、洪水、土砂災害では清水区全域で多大な被害を被り、現在も復興途中という方が多々おみえになると思います。心よりお見舞い申し上げます。

我々包括支援センターでも、地域で困っている方々の支援を行ってまいりました。とは言っても主に飲料水を配ったり、災害ボランティアの案内をする事くらいしかできませんでした。

今回は災害が金曜日に発生した為か、ボランティアセンターの立ち上がりも遅く、興津川からの取水を妨害している流木、土砂の撤去にも時間を要し、対応の遅れによって被害が増大した感があります。しかしながら、皆様の努力により、徐々に復興されつつあるように感じています。

静岡市のホームページに「被害者支援制度のご案内（令和4年台風15号）」というパンフレットがアップされています。様々な支援の内容が組み込まれていますので、参考にさせていただき必要な支援を受けていただければと思います。

今回は台風被害でしたが、今後予測される南海トラフ大地震が起きた際も迅速に対応できるよう、日頃から話合っておく必要があると再認識させられました。

住民の皆様には、自助、互助の対応ができるよう、近所の方と関係を保っておくことも必要ではないでしょうか。

地域包括支援センター：地域住民の保健・福祉・医療の向上の為の支援や、要支援認定を受けた方の介護保険サービス利用のお手伝い等を行います。



居宅介護事業所 柏尾の里

「秋の日は釣瓶落とし」ということわざがありますが17時ころになると急に暗くなり、気温も下がり始めます。秋を通り越して冬になったみたいに寒くなるので、気温の差で体調を崩さないようにしたいです。

半面気温が下がり、体を動かしやすくなる時期ですので、椅子に座ったままでできる足踏み、つま先やかかとの上げ下ろしなど行くと良いのではないかと思います。

体力が低下しないよう食べ過ぎに注意しながら、食事をしっかり摂りましょう。

居宅介護支援事業所：介護支援専門員（ケアマネジャー）が、在宅にお住まいの方の生活や介護に関する相談を請け負う所です。